

世界トップクラスの医学系リサーチリーダー育成コースにチャレンジしよう

大学院生大募集！



神戸大学 グローバルCOEプログラム

次世代シグナル伝達医学の教育研究国際拠点 — 基礎・臨床医学実質融合によるClinician-Scientistの育成 —

Global Center of Excellence for Education and Research on Signal Transduction Medicine in the Coming Generation

— Bringing up clinician-scientists in the alliance between basic and clinical medicine —
<http://gcoe.med.kobe-u.ac.jp/>

**神戸大学大学院医学研究科による医学系グローバルCOEプログラムの
リサーチリーダー育成コース大学院生を募集しています。**

**基礎・臨床医学融合による分野横断的・統合的大学院教育を実施し、
世界トップレベルのclinician-scientistを育成します。**

・応募資格：神戸大学大学院医学研究科博士課程1年次あるいは2年次学生

注）膜生物学リサーチリーダー育成コースとの併願はできません。医学医療国際交流特別コースは出願できません。事前に事務まで確認ください。また、日本学術振興会DC1,DC2との併願は可能ですが、採択時には本コースを辞退していただきます。

・募集人数：7名（予定）

**・応募方法：英文リサーチ・プロポーザルの提出
（WORD&PDFで作成しEメールで提出）**

**・応募締切：平成23年4月18日（月）正午12時
平成23年4月21日（木）～4月25日（月）の間に、英語による
審査会を予定しています。**

**・問い合わせ先：教育コーディネーター 吉田 優
（Eメール：myoshida@med.kobe-u.ac.jp）**

**・提出先：神戸大学医学部学務課医科学専攻教務学生係
（Eメール：kobegsm@med.kobe-u.ac.jp）**

本コースに選ばれると、

- ・給与（約120万円／年）＊社会人院生は、支給できない場合があります。
- ・研究助成金（100万円／年）
- ・海外国際学会の参加費・交通費・宿泊費などの援助
- ・共同研究・ポスドク（留学先探し）・研究打合せ・研究発表などの活動支援
- ・海外有名大学への長期留学の旅費と生活費の援助
- ・グローバルCOE拠点メンバー3名による研究指導
- ・大学院特別講義（先端医学シリーズなど）や
ネイティブスピーカーによる英会話指導



英文リサーチ・プロポーザルの作成要領

A4用紙使用、上下左右に2.5 cmの余白を取り、Microsoft Wordファイル、single space、Times New Roman（11ポイント）で作成すること。

以下の必要事項が記入されていれば、書式は自由です。

1ページ目：**以下の順番で記入して下さい。**

- ① Training Course for Raising Research Leaders in Clinician-Scientist（コース名）
- ② Date of submission：（提出日）
- ③ Full name of the applicant（age）：（申請者の氏名と提出時年齢）
- ④ School, Program, Department（Division） and Grade：
（所属研究科・専攻・講座（分野）名・学年）
- ⑤ Name of the mentor（supervisor）：（指導教員名）
- ⑥ Tel, Fax and E-mail address
- ⑦ Research speciality：（専門分野）
- ⑧ Title（less than 100 letters including spaces, should not contain non-standard acronyms or abbreviations）：（研究課題名）
- ⑨ Summary（less than 200 words）
- ⑩ School history（starting from high school graduation）：（学歴（高等学校卒業以降）
- ⑪ hoping overseas research during research leader course?（If yes, when approximately?）：
（RA中の長期研究留学の希望の有無（希望者はおよそいつ頃からか明記すること）

2ページ目：Write on the following items in English.

- (1) 研究の目的、期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか
- (2) 当該分野におけるこの研究（計画）の特色・独創性・意義
- (3) 研究の背景（日本や海外での研究の状況を含む。参考文献を記載すること）、着想に至った経緯について分かりやすく簡潔に記入すること。（A4、1ページ以内）

3ページ目：Write on the following items in English.

- (1) 研究実施計画
- (2) 研究方法については、平成23年度と平成24年度以降に分けて、具体的に簡潔に記入すること。共同研究者がいる場合は、各人の役割分担を明示すること。（A4、1ページ以内）